

2018/04~05 夏合宿B組

桂木場~将棋頭山~木曾駒(2956m)~中岳~宝剣~濃ヶ池~桂小場(クラシックコース)

参加メンバー：L福田、Tu、2名

【1日目】

女性3名でクラシックコースにて木曾駒ヶ岳を目指す予定が、1名、足の不調で断念。2名で行く事になる。シーズンと言うこともあり20台余りの駐車場はほぼ満杯。運良く空いている所に入る。

桂小場登山口から胸突き八丁までの長い樹林帯の登山道は昔から学校登山で利用されているとの事で、とても良く整備されており、歩きやすい。その代り景観が無く4時間の長丁場の行程だが、この猛暑の夏には日差しを遮ってくれる樹林帯は有難い。大汗をかきながらの登攀に涼やかな風が心地よい。

沢の水利用のぶどうの泉、所々に置かれたベンチも有難く使わせてもらう。何組かの登山者と声を交わすが皆、西駒山荘泊まりとの事。頂上山荘までと告げると一様に驚かれる。

避難小屋の大樽小屋を過ぎると急登の胸突き八丁となる。

樹林帯最後の急登、胸突き八丁を抜け胸突き八丁の頭に出ると視界が一気に開け、ピラミッドみたいな茶臼山が目の前に現れた。雄大な中央アルプスの景観を目の前に大歓声。大休憩とする。朝、快晴だった空に薄雲が広がり、休憩にはもってこいのタイミング。エネルギーを補充して尾根伝いに将棋頭山を目指す。

将棋の駒のように見えるという将棋頭山を少し下ると新田次郎の小説「聖職の碑」に到着。設置されてもう100年近くになるためか、刻まれた文字が風雨にさらされて判読不明となっており、時の流れを痛感する。

ここから眼前の稜線の先が駒ヶ岳かと思いきや、登り切ったその先にさらに頂がありがっかりする。

14時回ったあたりから何となく雲行きがあやしくなり、30分後くらいにはガスが湧きあがってきた。カップを着る程ではないがポツポツ雨も落ちてきて、駒ヶ岳登頂は断念。小屋を目指すことに。20分程で小屋に到着。小屋前のテント場には色とりどりのテントがひしめき合っており、設営場所を探すのにも苦労している様子。チェックインの手続きをし、女性だけの8人部屋へ入る。先客の滋賀県から一人できた50代の擁護教諭と山談義で意気投合。その時点では自分達を入れて3名だけだったが、4時半過ぎてから4人増え、7人に。こんな遅い到着でいいの？

毎日夕立らしきものがあるとの事。外を見ると天気も回復。サンセットも見られそうなので支度をして駒ヶ岳中腹をめざす。運よく一面茜色に染まった雲の切れ目から、御嶽山に沈む夕日を堪能。美しさに感動する。

今日の良き日に感謝し、5時ハンバーグの夕食となる。ご飯はお代わりOK。味噌汁はNGとの事。味噌汁お代わりしたかったな・・・残念！ 8時就寝。

【2日目】

頂上山荘4:30出発。駒ヶ岳山頂にて大勢の登山者とご来光を待つ。茜色に染まった雲の切れ目からオレンジ色のまぶしい朝日が昇ってきて目が眩む。感動のご来光である。無事の登頂、下山を祈る。

ピラミッドのような中岳を越え宝剣山荘に到着。朝ご飯を食べ終わる頃、昨夜一緒になった女性教諭が追い付いてきた。このまま千畳敷まで下りてロープウェイで下ると言っていたが、旅は道連れ、一緒に宝剣岳に登ることに。ザックを置いていざ、宝剣岳へ。

岩も、鎖もしっかりしており、しり込みしていたFさん共々、何の問題も無くクリア。こんな朝早くから結構な人が登ってくる。団体様が来る前に下山できてラッキー！でした。

お互いにこれからの健闘を誓い合いお別れ。濃ヶ池を目指す。

中央アルプス唯一の氷河湖、濃ヶ池まではカールを一気に下る。6人の男性グループと抜きつ抜かれつ水の流れる沢をよこぎり、梯子を下る。風車になったチングルマのお花畑、トウヤクリンドウ、トリカブト、ウサギギク、クサツメグサ、クマユリなどなど。沢山の花が咲き乱れていた。

濃ヶ池は思ったより小さく、水量も少ない。今年の猛暑の影響もある??が宝剣や伊那前岳をバックに南アルプスらしい景観が広がっていて、砂漠にあるオワシスのようだった。

ここからはもう、帰り道である。聖職の碑、西駒山荘まで一気に下る。西駒山荘の屋根には布団がぎっしり干されていた。随分人工的に増やされてきたのだろうコマクサの濃いピンクが満開にあちこち咲いていた。有名な石室の床は煉瓦で敷き詰められ、きれいな無料休憩所となっていた。小屋も3年前くらいに建て替えられたとかできれいだった。胸突き八丁の頭で雄大な南アルプスの景観に別れを告げ、長い樹林帯の下りへと突入。長い長い樹林帯の下りをへとへとになりながら下る。

ぶどうの泉の水はキンキンに冷たく、干からびた体に沁み渡る。山小屋の水を捨て泉の水をボトルに入れる。

14:30 やっと桂木場登山口に到着。車は半分以上いなくなっていた。

実質歩行時間、1日目8時間、2日目9時間、本当に良く歩きました。お疲れ様！

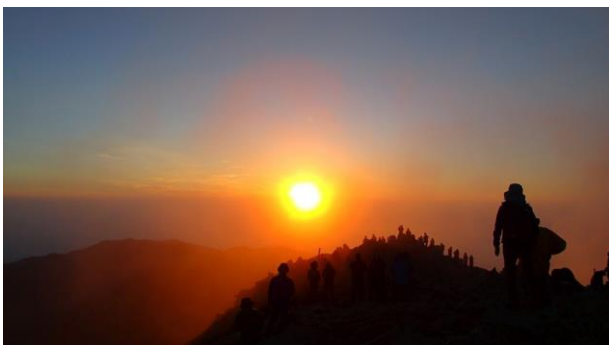
楽しい山行となりました。



聖職の碑



木曾駒へ（山頂はこの山の向こう）



ご来光（木曾駒山頂にて）



中岳



宝剣岳山頂



濃ヶ池（後ろは伊那前岳）



濃ヶ池より宝剣岳



チンギルマ群生お花畑



クルマユリ



コマクサ

【コースタイム】

- 1日目：茅野 4：30～6：00 桂木場 6：30 出発～9：15 大樽小屋～11：30 胸突の頭 大休憩 昼食
11：50 発～12：40 将棋頭山～聖職の記念碑～14：50 頂上山荘 泊
- 2日目：頂上山荘 4：30～4：45 木曾駒（ご来光拝観）5：10～中岳～5：50 宝剣山荘～6：30 宝剣岳
6：50 発～濃ヶ池～聖職の記念碑～10：00 西駒山荘～10：40 胸突の頭～大樽小屋 12：05～
14：30 桂小場